



RevolKa

News Release

2025 年 9 月 9 日

株式会社レボルカ

抗体高機能化に関する新サービス『RevoAb™』をリリースしました

株式会社レボルカ（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：浜松 典郎、以下「レボルカ」）は、高機能化抗体配列候補をオンラインで提供する新サービス『RevoAb™（レボアブ）』をリリース致しましたのでお知らせします。

■RevoAb™のご紹介

レボルカでは、2023 年 12 月より、AI（人工知能）を利用した進化分子工学技術：aProtein®を用いた抗体高機能化の受託サービスを展開してまいりました。

[（富士フイルム和光純薬を通じて抗体の高機能化に関する受託サービスを開始しました）](#)

当受託サービスの中核技術である「レボルカ独自の Refined Naturalness Design 駆動型フレームワークエンジニアリング」を搭載した新たなオンラインサービスを 2025 年 7 月に日本国内ユーザー向けのトライアルバージョンとしてリリースしました。この度、海外ユーザーも対象とした新バージョンとして「RevoAb™」をリリースしました。

本サービスでは、お客様の抗体配列に対し、低価格で物性改善に有望な配列を複数ご提案いたします。

詳細は以下のサービスサイトをご覧ください。

<https://revoab.revolka.com/>

■開発の背景

抗体はタンパク質の一種であり、免疫機能の一部として、体内に侵入した細菌やウイルスなどの異物（抗原）を認識して結合、排除するために作られる物質です。この抗体は抗体医薬や臨床検査をはじめとした医療分野に限らず様々な産業に用いられていますが、取扱いが非常に難しい物質であり、様々な特性を向上させることは技術的ハードルが高く、多大な労力や費用を費やすこととなります。

レボルカは創業以来、aProtein®を用いて様々なタンパク質を取り扱い、顧客からも高い評価をいただけてきましたが、この度、抗体に焦点を当て、レボルカのコア技術である aProtein®の一部を抗体を扱う国内外の様々な業界の研究者の方々に体験いただきたいと考えました。

■新バージョン利用料について

料金プランは以下の2種類です。

対象	由来 動物種	1 ターゲット当り 料金 (税込)	備考
可変領域フラグメント (Fv)	ヒト ウサギ マウス ラット	110,000 円	重鎖配列および軽鎖配列を含めて1 ターゲットと定義する。 ヒト化 Fv はヒト由来と見なす。
	上記以外	55,000 円	
重鎖可変ドメイン (VHH)	全ラクダ 科動物	55,000 円	ヒト化 VHH は対象外とする。

■新バージョン利用の登録について

サービスサイトより利用規約と個人情報の同意を確認の上、入力をお願いいたします。

■新サービスに関するお問い合わせについて

入力フォームにアクセスできないなどのお問い合わせにつきましては、

Email : support-revotune@revolka.co.jp

までご連絡をお願いいたします。